

# 社会福祉法人九曜会・事故報告一覧

報告期間 令和 2年 8月 1日～令和 2年 8月 31日

報告件数      市津学園      2 件      千原厚生園      6 件      たかね園      0 件      ころもふる浜野      0 件  
                  拠点              0 件      あんの里      0 件      びいどろ      0 件      法人全体      8 件

## 内容報告

	発生日	内容概略	対応経過	解決
千原厚生園	8月7日	13:15に投薬指定のある利用者に投薬をし忘れてしまう。	13:55に気が付き、医務へ報告をする。その後、13:57に投薬を行う。利用者に変った様子は見られなかった。午後の活動準備のために投薬意識が薄れてしまったことが原因と思われる。必要であれば、アラームなどを利用し、投薬忘れを防止する。	済み
	8月11日	松寮内旧利用者玄関の掃除をしている際に、錠剤が落ちているのを発見する。	すぐに医務に報告を行うが、表面が溶けてしまっており、誰の薬かは特定ができなかった。投薬を行う際は袋が空になったことと口内に薬が残っていないことを必ず確認するように周知をする。また、職員会議にて落葉防止についての研修を行う。利用者に変った様子は見られなかった。	済み
	8月13日	梅寮内の物品庫の施錠がされておらず、利用者1名が窓より出てしまう。その後市津学園内で発見される。	利用者に怪我等は見られなかった。梅寮内の物品庫の鍵が未施錠であった為、施錠をする際は指差し確認を行う。定時の点呼以外にも常に利用者の所在に気を配るようにする。	済み
	8月15日	食堂内の掃除をしている際に机の下に白い錠剤が落ちているのを発見する。	すでに踏まれてしまったおり、薬が欠けてしまっていた為、誰のものか特定ができなかった。医務に報告を行い、薬が落ちていた机付近に座っていた利用者の様子観察を行うが変った様子は見られなかった。薬が口内に確実に入ったこと、薬袋が空になったこと、口内に薬が残っていないことを確認するように周知をする。また、職員会議にて落葉防止についての研修を行う。	済み
	8月22日	利用者の居室内で布団の近くに錠剤が落ちていることを発見する。	確認をすると前日の就寝前の薬であった。利用者に変った様子は見られなかった。薬が口内に確実に入ったこと、薬袋が空になったこと、口内に薬が残っていないことを確実に確認するように再度周知をする。また、職員会議にて落葉防止についての研修を行う。	済み
	8月31日	利用者の居室内で布団の近くに錠剤が落ちていることを発見する。	確認をすると前日の就寝前の薬であり、8/22と似たようなケースであった。利用者に変った様子は見られなかった。薬が口内に確実に入ったこと、薬袋が空になったこと、口内に薬が残っていないことを確実に確認するように再度周知をする。また、職員会議にて落葉防止についての研修を行う。	済み

市津学園	8月21日	他事業所の管理者より、煎餅棟1階スロープ側の窓ガラス1枚の全面にひびが走って連絡が入りました。ただちに現場を確認し、写真撮影を行いました。右側上部に一見して分かる小さな痕跡が1カ所あり、窓を動かした途端に窓ガラスは粉々に崩壊しました。なお、スロープ上に1cmの小石が落ちていました。	現場確認を行い、理事長と本部長及び千原厚生園に事実報告するとともに、夕礼時に職員に報告をしています。窓ガラスの補修については、直ちに鎌田硝子に依頼を行いました。今後の対応として、煎餅棟で作業を行う時には、清掃はもとより、戸締り及び窓ガラスの状況等も確認していきます。	済み
	8月26日	昼食時に介助員が昼食の味噌汁を飲み始めた時、口の中に異物が入ったことに気が付き吐き出したところ、縦2cm横2.5cmの無色透明のビニールを発見しました。	現物を持ちメフォス職員に報告を行い、混入物の特定および再発防止策を検討し、実践するように依頼をしました。千原厚生園にも口頭で報告をしています。今後の対応として、利用者に異物混入、異食がないように配膳時、飲食時の表情等をよく見るようにしていきます。また、厨房を担当する委託業者には、異物混入が起らないように「マニュアル等の周知徹底」などを9月4日の給食会議内において注意喚起をお願いしています。	済み

## 社会福祉法人九曜会・苦情報告一覧

報告期間 令和 2年 8月 1日～令和 2年 8月 31日

報告件数	市津学園	0 件	千原厚生園	0 件	たかね園	0 件	ころもる浜野	0 件
	拠点	0 件	あんの里	0 件	びいどろ	0 件	法人全体	0 件